

| | | | | |
|--------------------------------|---|------|--------------------------------------|----------------------|
| 1. 科目名 (単位数) | 公的扶助論 (2 単位) | | 3. 科目番号 | SSMP2106 SCMP2106 |
| 2. 授業担当教員 | 梶原 洋生 | | | |
| 4. 授業形態 | 講義、グループ学習等 | | 5. 開講学期 | 秋期 |
| 6. 履修条件・ 他科目との関係 | | | | |
| 7. 講義概要 | 我が国の社会保障制度の一部であり、生活を支えるうえでの「セーフティネット」ともいわれる公的扶助に関する制度の基礎知識を体系的に学習する。具体的には、貧困や低所得階層の生活実態とこれを取り巻く社会情勢、福祉需要とその実際などに着目しながら、公的扶助の考え方やその歴史について学習する。また、我が国の公的扶助として中心的な役割を持つ生活保護制度について、その原理、原則、実施体制、制度運用の現状と問題点、被保護者の権利及び義務、相談援助活動や自立支援の取り組みを学ぶとともに、低所得層対策の考え方や具体的な制度について学習する。 | | | |
| 8. 学習目標 | <ol style="list-style-type: none"> 1 現代における貧困・低所得者の問題について理解し、説明することができる。 2 社会保障制度における公的扶助の役割について理解し、説明することができる。 3 公的扶助制度の歴史について理解し、説明することができる。 4 生活保護制度と低所得者支援の制度について理解し、説明することができる。 5 生活保護の動向と課題について理解し、説明することができる。 6 生活保護制度・低所得者支援における相談援助活動について理解し、説明することができる。 7 社会福祉士・精神保健福祉士国家試験の試験問題（低所得者支援と生活保護制度）について、解ける力を持つ。 | | | |
| 9. アサイメント (宿題) 及びレポ ート課題 | レポートは「現在の生活保護制度が抱えている課題について」というテーマを予定している。 (レポート用紙4枚程度) | | | |
| 10. 教科書・参考書・ 教材 | 【教科書】 日本ソーシャルワーク教育学校連盟編集 『最新社会福祉士養成講座 4 貧困に対する支援』 中央法規出版、2021 年。 | | | |
| 11. 成績評価の規準 と評定の方法 | ○成績評価の規準 ・生活保護制度、低所得者に対する制度の内容や、これらの制度をとりまく問題について理解できたか。 ・国家試験に対応できる知識を、身につけられたかどうか。 ○評定の方法 授業への参加度 30% 試験・レポート 70% | | | |
| 12. 受講生への メッセージ | 分からないことについては、積極的に調べ、考えて、授業の内容を習得できるよう努めて欲しい。 公的扶助の大切さが理解できるように、現場意識を大切にしながら前向きに努力してほしい。 | | | |
| 13. オフィスアワー | 授業の前後 | | | |
| 14. 授業展開及び授業内容 | | | | |
| 講義日程 | 授業内容 | 学習課題 | | |
| 第 1 回 | はじめに (イントロダクション) — 貧困とは何か — | 事前学習 | テキスト 2 章について 200 字以内でまとめる。 | |
| | | 事後学習 | 参考文献について貧困を整理しながら 200 字以内でまとめる。 | |
| 第 2 回 | 公的扶助の概念 | 事前学習 | テキスト 1 章について 200 字以内でまとめる。 | |
| | | 事後学習 | 参考文献について公的扶助の概念に関する諸説を 200 字以内でまとめる。 | |
| 第 3 回 | 公的扶助制度の歴史 | 事前学習 | テキスト 3 章について 200 字以内でまとめる。 | |
| | | 事後学習 | 公的扶助制度の時代性について 200 字以内でまとめる。 | |
| 第 4 回 | 生活保護制度の目的と原理、原則 | 事前学習 | テキスト 4 章 1 節について 200 字以内でまとめる。 | |
| | | 事後学習 | 生活保護制度の目的・原理・原則について 200 字以内でまとめる。 | |
| 第 5 回 | 生活保護の種類 | 事前学習 | テキスト 4 章 2 節について 200 字以内でまとめる。 | |
| | | 事後学習 | 生活扶助の第 1 類費、第 2 類費について 200 字以内でまとめる。 | |
| 第 6 回 | 生活保護の内容と方法 | 事前学習 | テキスト 4 章 2・3 節について 200 字以内でまとめる。 | |
| | | 事後学習 | 各扶助について 500 字程度で説明できるようにする。 | |
| 第 7 回 | 被保護者の権利と義務・不服申し立て・財源 | 事前学習 | テキスト 4 章後半について 200 字以内でまとめる。 | |
| | | 事後学習 | 被保護者の権利と義務について 200 字以内でまとめる。 | |
| 第 8 回 | 生活保護の動向 | 事前学習 | テキスト 6 章について 200 字以内でまとめ | |

| | | | |
|--------|------------------------|------|--|
| | | | る。 |
| | | 事後学習 | 生活保護の動向について 200 字以内でまとめる。 |
| 第 9 回 | 低所得者対策の概要 | 事前学習 | テキスト 7 章 1・4 節について 200 字以内でまとめる。 |
| | | 事後学習 | 低所得者対策の中で貸付が果たす役割について 200 字以内でまとめる。 |
| 第 10 回 | ホームレス支援 | 事前学習 | テキスト 7 章 3 節について 200 字以内でまとめる。 |
| | | 事後学習 | 支援の実例について 200 字以内でまとめる。 |
| 第 11 回 | 生活保護の運営実施体制 | 事前学習 | テキスト 8 章について 200 字以内でまとめる。 |
| | | 事後学習 | 福祉事務所の役割について 200 字以内でまとめる。 |
| 第 12 回 | 生活保護における相談援助活動 | 事前学習 | テキスト 9 章について 200 字以内でまとめる。 |
| | | 事後学習 | 生活保護に係る相談援助活動について 200 字以内でまとめる。 |
| 第 13 回 | 生活保護における自立支援—概念の整理— | 事前学習 | テキスト 10 章について 200 字以内でまとめる。 |
| | | 事後学習 | 自立支援の実例について 200 字以内でまとめる。 |
| 第 14 回 | 生活保護における自立支援—プログラムの策定— | 事前学習 | テキスト全体について 200 字以上でまとめる。 |
| | | 事後学習 | 自立支援の実例について 200 字以上でまとめる。 |
| 第 15 回 | まとめ | 事前学習 | テキスト全体・配布物について 200 字以上でまとめ、定義の説明ができるようにする。 |
| | | 事後学習 | テキスト全体・配布物を再読してノートにまとめる。 |
| 期末試験 | | | |